

問い合わせ先 菊池一族プロモーション室 ☎0968(25)7267

12代 菊池武時 (1621-1633)

博多合戦

武時は鎌倉幕府打倒を目指す後醍醐天皇の呼びかけで、九州における幕府の出先機関である「鎮西探題」(福岡市博多区)を襲撃したことで知られています。

当時、多くの武士が鎌倉幕府に不満を抱いていたが、依然としてその勢力は軽視できるものではなく、武時は単独の襲撃が難しいと判断。九州で有力な武家の少弐氏と大友氏に呼びかけ、

鎮西探題の襲撃を計画しました。ところが状況をより慎重に見た少弐・大友は時期尚早と判断し、討入りの直前に武時を裏切ったのです。武時は援軍が望めないなか、菊池・阿蘇勢のみを率いて作戦を決行しました。

「天下のために、お前は帰れ」
「袖ヶ浦の別れ」
決死の覚悟で突入した武時は鎮西探題の北条英時を追い詰めます。ところが寝返った少弐・大友軍に背後を突かれ、一時撤

退を余儀なくされます。探題館近くの袖ヶ浦で態勢を立て直す

と、再度突入する前に息子の武重(後の13代)と武光(後の15代)を呼び出しました。
兵力差は圧倒的で必ず死ぬとわかってはいるのに、武時は突入すると決意します。父を見捨てることのできない武重を「天下のために」と武時は諭し、菊池へと帰らせませす。自身はわずか70騎あまりを率いて探題館へ突入し、全員が討死しました。

「忠厚第一の者」

討死から2カ月後、有力御家人の足利尊氏の離反をきっかけに鎌倉幕府は滅亡。鎮西探題に味方した少弐・大友は、今度は天皇方として探題館を襲撃し、倒幕後に手柄を主張しました。

しかし、天皇方随一の英雄、楠木正成は武時の行動を「忠厚第一」と高く評価し、後醍醐天皇に進言。これを受け、後醍醐天皇は武時の長男、13代武重を肥後守に任命します。武時の決死の突入は、こうして報われたのです。

◆絵画連作◆ 幻の都 城下町菊池

絵・文 / 橋本以蔵

第一章 武光公の築いた絢爛たる都



其の7 御所通りのにぎわい

描かれているのは隈府の御所通りです。立石では三斎市(月3回開かれる市)で日用雑貨や海産物からかわらけ(素焼きの陶器)、おしろいや炭、仏像や銅釜など、さまざまな品物が売られていました。隈府もこんな風に賑わっていたのでしょうか。



12代 菊池武時

本シリーズは「菊池市史」を基に作成しています。

わいふ一番館

問い合わせ先 わいふ一番館 ☎0968(24)6630

【ギャラリー】

「吉良悦朗(彫刻)と蔵原松三(鞠智城写真)の二人展

出品者: 吉良悦朗

お地蔵さんを中心とした彫刻15点と四季折々の鞠智城の美しさを独自の視点で撮影した写真ほか、風景写真30点を展示します。

期 間: ~12月15日(日)

「岳人が撮った山の写真展」

出品者: 中村 寛

日本山岳会のメンバーが撮影した山、植物の写真展です。阿蘇、九重や関東の山も展示予定です。皆さんぜひご来館ください。

期 間: 12月17日(火)~令和2年1月13日(月)祝

開館時間 午前9時~午後5時

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

菊池観光交流館

問い合わせ先 菊池観光協会 ☎0968(25)0513

第15回夫婦の手紙・絵手紙コンクール

作品展

全国各地から寄せられた、ご夫婦の日々の感謝や思いやりに満ちた手紙・絵手紙作品を展示します。



期 間: 12月3日(火)~令和2年1月5日(日)

写真や絵画などを展示しませんか。

菊池観光交流館では、展示コーナーに作品を出展する人を募集しています。詳しくは菊池観光協会までお尋ねください。

開館時間 午前9時~午後6時

休館日 なし(点検などで臨時的に休館する場合あり)